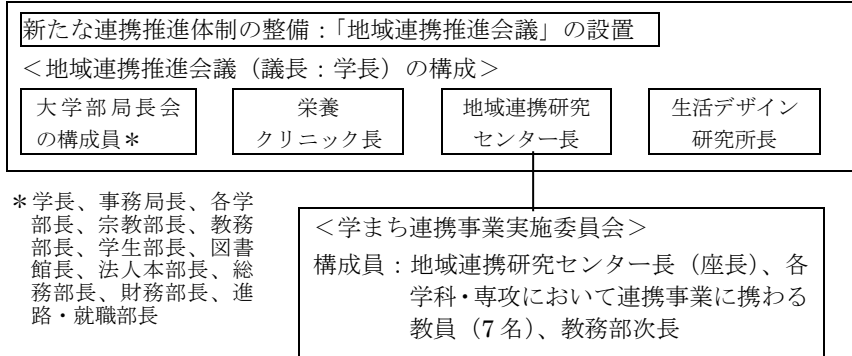


【京都女子大学】「地域系女子養成プログラム（副専攻）」の構築—地域社会を支える女性リーダーの養成をめざして—

I. 実施体制

体制基盤
 <地域連携研究センター>
 2015（平成27）年7月、行政・産業界・市民と連携し、地域社会に貢献することを目的として、本学の附属研究所として設置。
 <連携推進課>
 2016（平成28）年4月、多様化する地域・産学官連携等の各種連携活動にかかる諸業務を円滑に進めるための事務部署として設置。



II. 教育課程

1. カリキュラム上の位置付け

2016（平成28）年度	2017（平成29）年度	2018（平成30）年度	2019（平成31）年度
共通領域 〔教養科目：市民と社会1～3〕	自由・発展領域 〔連携活動科目〕	自由・発展領域 〔連携活動科目〕	共通領域副専攻プログラム 〔地域女性リーダー養成プログラム〕

2. 連携活動科目開設の経過

科目名	開講時間	単位数	開講年度			
			2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
連携活動入門	後期	2		○	○	○
地域連携講座 A1	後期	2				○（予定）
地域連携講座 A2	後期	2				○（予定）
地域連携講座 B1	前期	2		○	○	○
地域連携講座 B2	前期	2		○	○	○
産学連携講座 A1	後期	2	※	○	○	○
産学連携講座 A2	後期	2	※	○	○	○
産学連携講座 A3	後期	2	※	○	○	○
産学連携講座 B1	前期	2	※	○	○	○
産学連携講座 B2	前期	2		○	○	○
産学連携講座 B3	前期	2			○	○
連携課題研究	通年	2			○	○

※共通領域の教養科目（市民と社会1～3）に位置付けて開講。

3. 開講科目数

開講年度		
2016年度	2017年度	2018年度
4（※）	8	10

（※）共通領域の教養科目に位置付けて開講。

4. 履修者数

開講年度		
2016年度	2017年度	2018年度
467人 (922人)	551人 (967人)	628人 (1,086人)

※カッコ内は、関連科目（*）の受講者数を含めた人数。
 （*）関連科目：教養科目（「文化都市・京都の今」「英語で学ぶ京都の生活と文化」）

Ⅲ. プロジェクト

年度	プロジェクト名（※イシュー別4領域のうち、該当する領域）	
2017年度	1.馬町空襲の歴史を学び語り継ぐ取り組み（③） 2.京都刑務所「矯正展」における造形ワークショップ（②） 3.乳幼児期の子ども・子育て支援実践と支援者養成（①、②） 4.現代のライフスタイルに合った綴織の商品開発（④） 5.京都の糸の新たな可能性（③、④）	6.東山区における町内会運営の現状と防災活動に関する調査研究（①、②） 7.「京都に生きる女性たち」聞き書きプロジェクト（③） 8.KWU小学生プログラミングコンテスト（①、④） 9.京女まち歩きオープンデータソン（③）
2018年度	上記プロジェクト1～4、6～9の継続発展実施に加え、下記のプロジェクトが追加された。 10.「祇園祭ミニチュア鉾」修復プロジェクト（③） 11.音楽による地域貢献プロジェクト 音楽ふれあい隊（①） 12.福祉施設の高い技術と地域の特性を活かした商品共同開発および情報発信（①、②、④）	

※イシュー別4領域（①子育てと高齢者支援、②安心安全・まちづくり支援、③京都・東山の歴史と文化、④京都の産業支援）

Ⅳ. 京女ラウンドテーブル

年度	日時・テーマ
2016年度	2017年2月22日（木）：8機関15名の参加 「地域防災について」
2017年度	2018年3月9日（金）：14機関22名の参加 第1部：「東山区における地震の歴史について」（東山消防署） 「防災への取組の現状について」（京都女子大学） 第2部：連携プロジェクト報告会

Ⅴ. シンポジウム

日時・テーマ
2017年3月13日（月） 「女子大学の未来 地域社会とともに歩む女子大学」
①2018年2月7日（水） 「京女が紡ぐ京の観光と食文化」
②2018年3月8日（木） 「地域社会における女性の活躍～女子大学における教育の使命～」

Ⅵ. 生涯学習機会提供の拡充

2017年度に生涯学習機会の提供方法について検討。2018年度より、公開講座に加えて新たに「生涯学習講座」を開設。

（2018年度前期：7講座 [各3連続講座：全21回]、2018年度後期：7講座 [各3連続講座：全21回]）

Ⅶ. その他の活動

祇園新橋景観づくり・まちづくり活動支援、弥栄学区すこやか学級活動支援、京都東山南部地域活性化「太閤まつり」支援など

Ⅷ. 広報・情報発信

ホームページ、シンポジウムのちらし配布、新聞広告告知等

以上